



善友クラブが見事優勝

般老連

主催会長杯
争奪第七回
ペタンク大
会が、十月
十八日、生
憎の悪天候
のなか、庄
東小学校グ
ラウンド
で、十六チ
ームが参加
して開催
されました。
開会式に引
き続き
林振興会長、
村岡市議ら
の始球
式が行われ
たあと競技
に入りました。



したが、そのうち公文名チーム（林博・開田道雄・林義志）、川原チーム（武部由美子・林久子・高島夏子）、善友クラブ（八田政夫・林喜興志・林孝進）の三チームが決勝トーナメントに進出、善友クラブが三合チームを破って見事優勝を果たしました。頼成光寿会チームの優勝は第三回の光寿会Cチーム（武部則行・林孝雄・八田茂興）、第四回光寿会



雨の中の熱戦？

チームを破って見事優勝を果たしました。頼成光寿会チームの優勝は第三回の光寿会Cチーム（武部則行・林孝雄・八田茂興）、第四回光寿会



第7回 般老連ペタンク大会

Aチーム（林喜興志・林孝進・八田政夫）、第六回公文名チーム（島道成・林甚松・島照子）について、これが四度目となります。なお今年の準備当番は徳万でした。

地区民運動会



頼成勢ふるわず

紫団五位青団七位

快晴に恵まれた十月四日、第三十五回地区民運動会が庄東小学校グラウンドで盛大に開催されました。今年の頼成は紫・青団ともに奮闘及ばず五位と七位に終わりました。中盤まではまずまずの成績でしたが、得点の多い一発逆転玉入れと混合リレーで下位に甘ん



じ、残念ながら良い成績を上げるこ

とが出来ませんでした。参加することに意義があるとは言え、やるからには勝ちたいと思うのが当たり前。今年の敗因を分析し来年は是非上位入賞を狙いたいものです。

光寿会が善戦・敢闘賞受賞

第五回砺波市ペタンク選手権大会

第五回砺波市ペタンク選手権大会が、秋晴れの十月十二日、市内全域から七八チームが参加して高道運動公園において開催されました。般若地区からは九チームが出場、光寿会チーム、三合チーム、安川チームが決勝トーナメントに進出しました。そのうち光寿、三合Bがベストフォーに勝ち残り、熱戦の結果、三合が準優勝、光寿会（八田政夫・林甚松・林博）が第四位（敢闘賞）に入賞しました。六月二十七日に行われた砺波市民体育大会でも光寿会チーム（八田政夫・林喜興志・林博）は準優勝しており、頼成光寿会の日頃の練習の成果が実を結びつつあるように思われます。

いかるぎ 鶴木

鳩山さんが総理になり、ことあるごとに「友愛」の精神を説いておられます。鳩山さんのそんな姿を見て、ふと「見かえり阿弥陀仏」のことを思いました。

真のように正面を見ないで左後ろを振り向いて立つておられます。この阿弥陀様はなぜ振り向いておられるのでしょうか。そのわけを永観堂の主である永観律師が、次のように話して居られます。「思いやり深く周囲をみつめながら、自分よりおくれける者たちを愛と情けを持って待ち続けるお姿」。さらに続けて「それは、衆生とともに正しく前へ進むための先導者としてのあるべきお姿」です。



すべての衆生の願いを真正面から受けとめながら、それでもなお受け止め残した人びとがいかにと案して、後ろを見かえらずにはいられない阿弥陀仏の、み心の広さと深さがそのお姿ににじみ出ています。

格差が拡大し、ともすれば弱者が取り残され忘れ去られる今の世の中。一国の宰相にはぜひこの見かえり阿弥陀のお姿に学んで欲しいものと願わずにはいられません。

季節のうた

落葉して森のやせゆく夜となりぬ

林 香月子





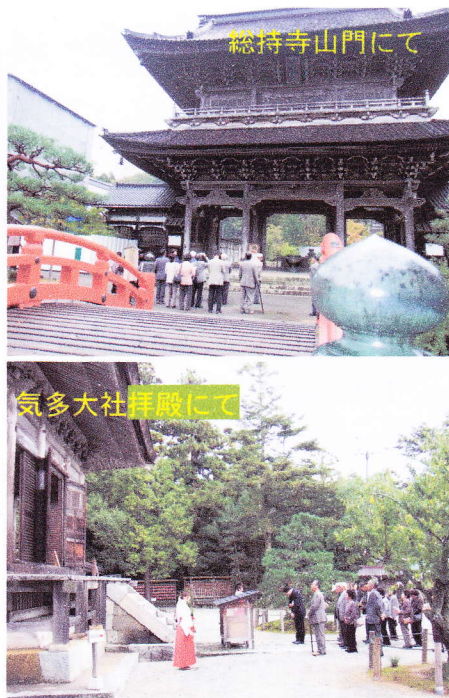
光寿会秋の一泊旅行

今年は初秋の能登路へ



砺波野大橋

堤防道路と
の立体交差
新庄線へ→



総持寺山門にて

気多大社拝殿にて

秋晴れの十月十三日、会員二十七名が参加して恒例の光寿会秋の一泊旅行が行われました。今年には能登路で、初日は志賀原子力発電所とアリス館、二日目は総持寺・フロリーイ・妙成寺・気多大社を見て回りました。それぞれにガイドの説明がついて、ゆつくりと時間をかけて見聞を深めることが出来、たいへん実りのある研修旅行になりました。

綿密に計画・手配し、お世話いただいた幹事さん方まことに有り難うございました。

来年四月供用開始予定の砺波東バイパス工事の、十月末現在の状況です。頼成側の土盛り工事が進み、完成時の様子がイメージ出来るようになってきました。

11月行事予定	
★ 1日	定例役員会
★ 8日	公民館まつり 地域めぐり
★ 18日	らんじょ浮世亭

おくやみ
林 よしい 様
十月十八日死去
享年 数え年 百一歳
謹んでご冥福をお祈りします

らんじょ浮世亭

10月のらんじょ浮世亭は、いつもの定番メニューのほか、有志の方々のお力添えで「ふれあい茶会」を開催しました。武部由美子さんのお点前、林すみ子さんの解説で、参加者一同なれぬ手つきながら、神妙に茶席の作法にしたがってお茶を楽しみました。前日夕方から茶席のしつらえに当たられるなど、お世話頂いた方々に感謝しながらのひとときを過ごしました。

午後の書写・朗誦の集いは、仏説阿弥陀経の第十回目、西方、北方の無数の佛達が、それぞれの佛の国で、弥陀の功德を説いておられる様子を表した六方段の部分を書写しました。

次回は **11月18日**

(第3水曜日) です。

簡単なペーパークラフト(紙工作)を楽しみます。

忘れずに紙切りの出来る

ハサミをご持参下さい。

